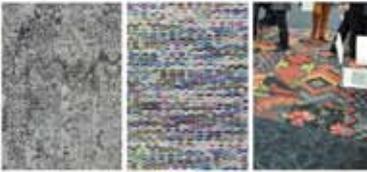


Design	Color	Quality
		
<p>デザインの傾向で今一番に取り上げられるテーマは、デジタルプリント処理されたロールカーペットが急速に拡大していることである。床材としてのビースものからロングカーペット等に木目などのベーシックデザインから各テストのデザインが提案されている。次に感じることは、ハンドメイド感覚のモロッコタイプのデザインが拡大していること、ビュアなウール製のナチュラルテーストラグが拡大。</p>	<p>黒・白・ベージュ・グレーニュートラルカラーがカラーの流れになってきている。 スモーキーブルー・ダークブルー・ブルーグレーなどブルー系の色幅が拡大。多色ミックスカラーの拡大。(上質なリッチ感) 大きな流れとして、クラシックパターンにY/ORにピンク系が加わったウォームカラー置動感のあるカラーは継続。</p>	<p>シャギータイプの大柄デザインのラグは変を消す。超光沢を使った凹凸感のあるラグの減少。画期的なミックス感やハンドメイド感のあるモダンで上質なラグは継続。 さりげない高級感、複合するテクニクなどを使った織物で洗練された(モダンクラシックタイプ)ラグは継続。 ハンドメイド感覚のイカット・キム調デザインは継続。 プラスワンで昨年よりからブームが来ている「モロッコ」の豪華なクオリティ感とデザイン性が拡大。(デザインはシンプルでモダン)</p>
		
<p>HALL 9 DOMOTEX床材カラー/グレーからニュートラル系が拡大。</p>	<p>HALL 9 DOMOTEX床材クオリティー/ユーズド感・荒削り、タッチ感</p>	<p>HALL 9 DOMOTEX床材クオリティー/ラミネートの上質感</p>
		
<p>imm cologne 会場ブースの床材のカラー/グレー寄りの彩度が低い落ち着いたカラーが拡大。</p>	<p>imm cologne 会場ブースの床材のクオリティー/ビンテージ・ユーズド感の質感・荒削り。</p>	

ドイツ・ケルンメッセ会場にて「ケルン国際家具見本市 2014」は、2014年1月13日～19日の7日間開催された。ファイナルレポートから/出展社数:1,209社 来場者数:120,000人/このうち約86,000人がドイツ国内から、34,000人が海外129か国からの来場者、特に中国と米国からが増加している。今回の見本市は、国際キッチン見本市「Living Kitchen」や「PURE TEXTILE」の開催が無く、それらは2015年に再び開催される。今年のキーワードは「心地良さ」。



最近のケルン国際家具見本市 (imm cologne) の傾向の1つに、DOMOTEXに出展しないで imm cologne に出展する企業が増えている。特にドイツを中心にオランダ・スイスなど「PURE TEXTILE」と同様に Heimtextile や DOMOTEX から離れケルンに集まってきている。今回取り上げた6社については、いずれも高いデザイン性とモダ

ンでスタイリッシュなデザインは高く評価されている。DOMOTEXとは、ひと味違う展示ブース・テイスト感は一見である。フォトは番号順に、①VORWERK・②BRUNKL AUS・③OBJECT CARPET・④DURA・⑤KYMO・⑥MIINUWOを取り上げましたが、他にも多くの出展企業がある。